

No.	実施要領・仕様書	項番	機能要件	質問	回答
1	実施要領	P 6 6.(6)応札技術仕様書等の提出	③提出書類	【別表4】移行対象データ一覧については、提出書類に記載されていません。提出は不要でしょうか。	恐れ入りますが、ご提出をお願いいたします。本項目は加点対象となっており、ご提出がない場合は加点対象外となりますこと、あらかじめご承知おきください。
2	実施要領	実施要領 (4)申請書等の提出	(4)申請書等の提出 a) 申請書(様式2号) 1部 b) 事業者概要書(様式3号) 1部 c) 受託実績一覧(様式4号) 1部 d) 納税証明書(写)(発行官公署の様式) 1部 e) 登記簿謄本 発行日が公告日から3箇月以内の原本又は写しを提出 1部 f) 印鑑証明書 発行日が公告日から3箇月以内の原本又は写しを提出 1部	コンソーシアムで提案を行う場合、代表企業以外(構成員)の申請書類は、a,b,d,e,fでよろしいでしょうか。	貴見のとおりで問題ございません。
3	実施要領	一般競争入札(総合評価方式)実施要領 6.応募手続き(4)申請書等の提出 および(様式4)受託実績一覧	(4)申請書等の提出 c) 受託実績一覧(様式4号) 1部 ア) 過去5年間の、日本国内の病院における、提案する電子カルテシステム導入実績及び導入予定(契約済)を記載すること。 イ) 記載は400床以上の病院の実績に限定し、医療情報システムから医療情報システムへの新旧更新に関する更新業務の受託実績が分かるように記載すること。 および (様式4)受託実績一覧 過去3ヶ月の日本国内の病院における、提案する電子カルテシステム導入実績及び導入予定(契約済)を記載してください。	実施要領には、過去5年間で記載がございますが、(様式4)受託実績一覧には、過去3ヶ月以内と記載がございます。 実施要領に記載の通り、過去5年間の導入実績及び契約実績を(様式4)受託実績一覧に記載させていただき認識でよろしいでしょうか。	恐れ入りますが、過去5年間の実績をご記載くださいますようお願いいたします。
4	実施要領	一般競争入札(総合評価方式)実施要領 (6) 応札技術仕様書等の提出 ③提出書類	※ 提出する全ての内容を含んだ電子媒体(CD-ROM等)も併せて提出すること。	電子媒体として、Box等クラウドストレージで提出させていただいてもよろしいでしょうか。	データが格納された電子媒体でのご提出をお願いいたします。
5	実施要領	一般競争入札(総合評価方式)実施要領 (6) 応札技術仕様書等の提出 ③提出書類	※ 応札技術仕様書の加点項目について、内容等について提案を行う場合は、項番を記載のうえ、簡潔にまとめた提案書を添付のこと。様式は問わない。	応札技術仕様書の配点列が「●」と記載されている項目が、加点項目という理解でよろしいでしょうか。	配点列に「●」と記載されている項目を加点対象項目としております。
6	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別表1】	電子カルテ用ソフトウェアライセンス MicrosoftOfficeStandard (Word、Excel、PowerPoint) 980台	MicrosoftOfficeではなく、JustOfficeにて提案した場合、要件を満たさず減点等となりますでしょうか。	恐れ入りますが、Microsoft Officeでのご提案をお願いいたします。仕様書C.1.4に記載の通り、Microsoft Office (Word、Excel、PowerPoint) を調達に含め、電子カルテ端末・部門専用端末へセットアップしていただきますようお願いいたします。
7	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別表1】	調達区分「流用」	流用機器は、Windows11用のドライバがある機種が流用される認識でよろしいでしょうか。ドライバが存在しない場合は、動作保証いたしかねます。	Windows11対応のドライバが存在する機種、ドライバ不要の機種があります。恐縮ですが、詳細につきましては貴社にて改めてご確認くださいませうお願いいたします。
8	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別表1】	調達物品 電子カルテ(部門システム相乗り) 部門専用含む	意見招請時の参考資料にて、「調達物品構成内訳一覧」内の循環器動画デスクトップ端末8台は削除し、PACS専用端末に含むと記載がございました。今回の別表資料内の部門専用含む記載の中にPACS専用端末が含まれており、循環器動画デスクトップは専用では不要という認識でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。専用端末としての厳密な定義は設けておりませんので、別表1に記載のデスクトップPC(635台)の中から適宜割り当ててくださいますようお願いいたします。
9	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別表1】 総合医療情報システム全体構成図(次期システム:検査系)【別紙1-2】	生理検査システム(心電計検査機器)と、手術麻酔システム及び重症系システムNICUシステムの連携	現在、生理検査システム(心電計検査機器)に手術麻酔システムから波形参照をする連携は実施しておりません。また、生理検査システム(心電計検査機器)から重症系システム・NICUシステムへのバイタル連携は現状もしておりません。次期システムでも対象外でよろしいでしょうか。	全体構成図の表記に誤りがあり申し訳ございません。貴見のとおり現行踏襲の連携で問題ございません。
10	仕様書	応札技術仕様書 A.基本要件	仕様書項番:A.1.12 本調達における総合医療情報システムは、2028年1月1日の稼働を基本とするが、落札後、稼働に向けた機器の調達状況等を勘案し、現実的な導入スケジュールについては当センターと協議の上、決定すること。	貴センター職員様の負荷も考慮して、レセプト業務に影響がない前提下で、2028年1月8日からの3連休での更新を提案させていただきたいのですが、よろしいでしょうか	本件につきましては、「落札後、稼働に向けた機器の調達状況等を勘案し、現実的な導入スケジュールについては当センターと協議の上、決定すること」としてありますため、誠に恐れ入りますが、現時点でのご要望としての受入れはいたしかねます。何卒ご理解賜りますようお願いいたします。
11	仕様書	応札技術仕様書 A.基本要件	仕様書項番:A.1.17, A.1.19, B.1.5.4.2, BA.1.1.2 本調達の総合医療情報システムに接続が必要なシステムおよび機器は、全て接続すること。なお、接続費用は、「システム構成図」や「別表3」、「BA.その他・接続・サーバ更新」を確認した上で、総合医療情報システム側だけではなく、相手側の費用も本調達範囲に含めること。 また、本調達システム側と相手側お互いの連携費が重複しないように、提案者は調整を行うこと。等	システム構成図(総合医療情報システム更新業務委託_【別表1】別紙1-1)等にて、現行の連携内容が記載されていないものがございます。 例) 内視鏡システム ・オーダー/患者情報: RIS → 内視鏡 ・受付/実施: 内視鏡→RIS ・検査画像: 内視鏡→PACS ・レポート(URL): 内視鏡→電子カルテ ・レポート(ID-Link): 内視鏡→地域連携(びわこあさかお) ・レポート(XML): 内視鏡→健診 現行システムでの連携範囲及び既存機器との接続は、現行システム同様に実現または、不可の場合は代替案を提示する認識でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。仕様書A.1.17に記載の通り、現行システムでの連携範囲および既存機器との接続につきましては、現行システムと同等の実現をお願いいたします。やむを得ず不可となる場合は、代替案をご提示くださいますようお願いいたします。
12	仕様書	応札技術仕様書 A.基本要件	仕様書項番:A.1.24 医療機関が新規に標準パッケージを導入するときの、安定稼働のための重要ポイントを資料に記載して提出すること。また、医療機関で行うべき重要ポイントも、過去の事例に従い詳細に資料に記載して提出すること。	フォーマットフリーの認識ですが、提出は何部必要でしょうか。加点項目と同様に応札技術仕様書に含める形でよろしいでしょうか。	貴見のとおり、フォーマットフリーで問題ございません。応札技術仕様書に含める形でご提出をお願いいたします。なお、提出部数につきましては実施要領に記載の通りです。

13	仕様書	応札技術仕様書 A.基本要件	仕様書項番：A.2.2.3 国が推進する電子カルテ情報共有サービスに対応できること。 ・紹介状送付サービス ・健診文書閲覧サービス ・6情報閲覧サービス ただし、対応範囲が変更となった場合は、変更後の項目での対応を前提とする。また、費用が発生する場合は当センターと協議すること。	既に健診文書や6情報に含まれる情報が連携対象外となる見込みですが、ご契約時点での公開情報を想定して回答してよろしいでしょうか	貴見のとおり、ご契約時点での公開情報を前提としてご回答いただいて問題ございません。なお、恐縮ですが、稼働までに仕様改定等が生じた場合の対応方針につきましても併せてご提示くださいますようお願いいたします。
14	仕様書	応札技術仕様書 A.基本要件	仕様書項番：A.2.2.4 国が進める医療DX推進工程表に則り、電子カルテ情報共有サービスとの連携に必要な3文書6情報の出力・閲覧機能を備えていること。なお、標準出力項目の追加やFHIRプロファイル等の仕様変更に伴う改修費用は、保守費用内で対応すること。また、保守費用内での対応が困難な場合は、当センターと協議すること。	出力・閲覧する情報は、契約時点で電子カルテ情報共有サービスに含まれている情報のみでよろしいでしょうか。 また、要件には「FHIRプロファイル等の仕様変更に伴う改修費用は保守費用内で対応すること。困難な場合は協議すること」と記載されておりますが、見積における評価条件を公平化し、かつ予期せぬ開発リスクを排除するため、保守範囲の定義について以下の認識で相違ないかご教示ください。 保守費用内で対応する範囲： 受注者が提供する標準パッケージ製品の「標準機能」として継続的にリリースされる機能アップデート（メジャー/マイナーバージョンアップ）の適用作業。 貴センターと別途協議（追加費用発生）とする範囲： 国の制度改正・規格改版等により、標準パッケージ製品の対応範囲を超えた大規模な機能追加・改修が必要となった場合、または既存接続システム側（部門システム等）での個別の改修作業が発生した場合。 上記条件での見積積算でよろしいでしょうか。 国が推進する「電子カルテ情報共有サービス」および「HL7 FHIRプロファイル等の標準規格」につきましては、現在も厚生労働省等による実証事業や仕様の抜本的な見直し・改版が継続して行われており、本稼働に向けた将来の実装仕様や運用指針が流動的な状況にあるため、ご確認の程よろしく願いたします。	貴見のとよりの整理で問題ございません。標準機能のアップデートにつきましては保守範囲内とし、国の制度改正等に伴う大規模改修が発生した際につきましては、別途協議の上で対応方針を決定させていただければと存じます。
15	仕様書	応札技術仕様書 A.基本要件	仕様書項番：A.2.3.13 院内LANに接続された機器（PC、サーバー、タブレット等）において、総合医療情報システム以外との通信（インターネット通信、外部無線LAN接続、外部ネットワーク経由の通信など）を検知または発見した場合は、発生日時・対象端末・通信先などわかる範囲でログを取りまとめ、直ちに当センターへ報告すること。	調達範囲は、EPP(現ApexOne)でよろしいでしょうか。	対象機器は、電子カルテ端末、電子カルテおよび部門システムサーバー、タブレットPCとなります。これらの機器において異常な通信を検知した際に、ご報告いただける仕組みをご提供くださいますようお願いいたします。
16	仕様書	応札技術仕様書 A.基本要件	仕様書項番：A.2.5.2 ICカードとカードリーダー、パスワード入力での認証による二要素認証に対応すること。また、ICカードとカードリーダーは現行流用ができること。現行機器：ソニー製 RC-S300	トリアージ用のタブレット端末（救急4台）等に関して、ポータルシステムや電子カルテシステムはインストールされない認識ですが、この場合も、ICカード及び認証システムを貴センターにて調達いただき、タブレット端末でもRC-S300等を接続する想定でしょうか。	トリアージ用のタブレット端末につきましては、対象外とさせていただきます。
17	仕様書	応札技術仕様書 A.基本要件	仕様書項番：A.7.5 現行システムからのデータ抽出について、現行システム側のデータ出力機能を用いる場合も予想される。その場合は、費用削減のため当センターとともにデータ抽出作業に最大限協力すること。	現行システムのデータ出力機能を用いてデータ抽出を行う場合、現行システムから出力されたRAWデータ（CSV等）を新システムへ適合させるための「データ変換ロジック作成」「マッピング作業」「新システムDBへの投入・検証作業」について質問いたします。これらの一連のデータ移行・受入作業は、現行ベンダーの協力有無にかかわらず、新システムの受託者が自社の責任において移行計画を策定し、必要な移行ツール・人件費を本調達の見積に全額計上する理解でよろしいでしょうか。	貴見のとおりのご認識で問題ございません。
18	仕様書	応札技術仕様書 A.7.5	現行システムからのデータ抽出について、現行システム側のデータ出力機能を用いる場合も予想される。その場合は、費用削減のため当センターとともにデータ抽出作業に最大限協力すること。	現行の検査システム（CLINILAN）から、他社製検査システム向けデータ抽出・移行について、現時点で依頼はきておりませんが、算出は不要でしょうか。データ抽出する場合、費用が発生いたします。	競合ベンダーからデータ抽出費用の見積依頼がございましたら、お手数ですが費用を算定の上、依頼元のベンダーへご提出くださいますようお願いいたします。
19	仕様書	応札技術仕様書 B.役務・保守他	仕様書項番：B.1.2.1.5.2～B.1.2.1.5.4 総合医療情報システム全体の営業責任者は実務経験が5年以上であり、電子カルテシステム導入プロジェクトの担当経験を過去3件以上有すること。また、これまでの経歴および実績医療機関名を記載して提出すること。 等	フォーマットフリーの認識ですが、提出は何部必要でしょうか。加点点目と同様に応札技術仕様書に含める形でよろしいでしょうか。	貴見のとおり、フォーマットフリーで問題ございません。応札技術仕様書に含める形でご提出をお願いいたします。なお、提出部数につきましては実施要領に記載の通りです。
20	仕様書	応札技術仕様書 B.役務・保守他	仕様書項番：B.1.8.1 研修は、医師・医事課職員・コメディカルの全ユーザおよび看護師はリーダーを対象に、リハーサル前に一般操作訓練を行うこと。ただし、習熟度により訓練が長引くことも予想されるため、日程、検収対象者および内容は当センターと協議の上その指示に従うこと。	貴センター職員様の拘束時間を軽減するため、対面での研修ではなく、他病院様同様に録画教材での研修を中心に想定しておりますが、よろしいでしょうか。	録画教材を中心とした研修でのご提案でも問題ございません。ただし、現場からの具体的な質疑に対して回答や指導が可能な体制をご構築くださいますようお願いいたします。具体的な対応方針につきましては、当センターと協議の上で決定させていただければと存じます。
21	仕様書	応札技術仕様書 B.役務・保守他	仕様書項番：B.2.1.1 本調達システム納品後の7年間総額の保守費用を別途見積り提示すること。サーバーは、24時間・365日・7年間のオンサイト保守とすること。なお、クライアント・プリンタ・周辺機器は、本仕様書に特別な指示がない限り、メーカー保証期間終了後の修理については、スポット保守を原則とする。7年間の保守費用総額の金額により加点点評価する。	本調達で評価対象となる「7年間の保守費用総額」は、将来の保守契約締結時における支払上限額（上限価格）として扱われるという認識で宜しいでしょうか。極端に低い概算費用で加点点を受けた後、実際の契約時に費用が高額となるリスクを防止するためのご見解をお聞かせください。	提案書にご記載いただいた金額を契約の前提として考えております。そのため、原則として正当な理由がない限りは事後的な増額は認められませんので、何卒ご承知おきくださいますようお願いいたします。
22	仕様書	応札技術仕様書 B.役務・保守他	仕様書項番：B.2.5.1 導入するファイアウォールのファームアップを定期的に行うこと。また、その費用を含むこと。	ファームアップの頻度は、年に1度を含める形でよろしいでしょうか。	貴社のご判断にてご提案くださいますようお願いいたします。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
23	仕様書	応札技術仕様書 B.役務・保守他	仕様書項番：B.4.2.6.1 2年に1回の計画停電を実施している。計画停電時にはサーバー管理の視点で立ち合いを実施すること。	現在は、電子カルテベンダにて保守契約内で電源供給車を手配して、計画停電時にサーバー室内の電源確保を行っております。記載がございませんが、対応は不要で、本費用は7年の保守に含めなくて良いのでしょうか	電源供給車の手配および接続につきましては、別途調達を予定しておりますため、今回のお見積りに含めていただくなくて問題ございません。

24	仕様書	応札技術仕様書 C.ハードウェア・ソフトウェア	仕様書項番：C.2.1.1、C.2.1.2等 サーバのスペックは、稼働後7年間の当センターの業務に支障を来さない機器・ソフトウェアを提案すること。また、稼働後の容量不足による機器等の追加費用は、全て受注者が負担すること。	一般的に、7年間の運用期間中におけるデータ増加には、過去の実績に基づく標準的なデータ蓄積のほかに、将来の法令改正・制度変更(保存義務の延長や提出データの拡張等)、新診療科の開設、医療機器(高精度画像・動画等)の新規導入など、調達時点で予測不可能な貴センター側の運用変化に伴う「予期せぬデータ急増」が発生する可能性があります。 仮に、これらすべての予期せぬリスクまでを含めて「受託者による無制限の無償保証」を前提とした場合、各提案ベンダーは過大な安全率を見込んだストレージ構成およびリスク費用を初期見積(または保守費)に計上せざるを得ず、貴センターにとって不必要な調達コストの高騰につながる懸念がございます。つきましては、貴センターにおける最適な費用対効果の実現と公平な見積条件の設定のため、容量不足時の対応および費用負担について以下の通り整理・取り扱うことをご承認いただけますでしょうか。 【提案する取り扱い・費用負担の整理案】 受託者負担(初期/保守見積に含む)とする範囲： 貴センターから開示された過去実績データ(または一般的な年間データ増加予測)に基づき、7年間分としてあらかじめ設計・提案したストレージ容量の範囲内で発生するデータ追加。 別途協議・有償対応(見積から除外)とする範囲： 制度改正、診療体制の大幅な変更、大容量医療機器の新規接続など、当初想定を大幅に超える予期せぬデータ増加が発生し、増設が必要となった場合。 上記の通り「標準想定範囲内は受託者担保」「想定外の運用変更時は別途協議」と明確に区分して見積を積算することによりしてでしょうか。	貴見のとおりのご認識で問題ございません。通常想定される運用に伴うデータ増加分につきましては受託者様での担保をお願いし、当センターの運用変化による予期せぬ大幅なデータ急増等が生じた際につきましては、別途協議とさせていただきます。
25	仕様書	応札技術仕様書C.ハードウェア・ソフトウェア	仕様書項番：C.2.1.4、F.2.1.5、F.2.1.6等 サーバOS、RDBMS、7年間のメーカー公式サポートを継続して受けられるOSの選定	OS提供ベンダ側のサポート終了に伴い、バージョンアップが必要となった場合のソフトウェアライセンス更新費用については、想定ができないため本調達の範囲外でよろしいでしょうか。	原則として、稼働後7年間のサポートが維持されるOSおよびミドルウェアをご選定くださいますようお願いいたします。
26	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別表1】 応札技術仕様書 C.ハードウェア・ソフトウェア	プリンタ 仕様書項番：C.3.2.2	現行プリンタでは、1台でHIS系とInternet系の2系統を出力できるように設定されている機器がございます。流用プリンタも同様の使用方法が必須の認識です。仕様に記載がございますが、次期プリンタでは考慮不要（1系統のみ）でしょうか。	次期プリンタにおきましても、現行と同様に2系統出力が必要な箇所については現在の運用が維持できるよう、ご提案くださいますようお願いいたします。
27	仕様書	応札技術仕様書 C.ハードウェア・ソフトウェア	仕様書項番：C.2.9 リモート保守一元管理サービス	リモート保守は、各ベンダが準備した回線から、院内に設置された特定のFirewallを経由するよう設計する想定でよろしいでしょうか。	お手数ですが、仕様書「B.2.1」の要件をご参照くださいますようお願いいたします。
28	仕様書	応札技術仕様書 C.ハードウェア・ソフトウェア	仕様書項番：C.6.2.2 パスワード入力など、セキュリティの観点からクライアントコンピューターに表示したくない遠隔操作を行う場合は、クライアントコンピューターに対して操作画面を隠しながら遠隔操作を行えること。	IT資産管理システムSS1のリモートコントロールで行う際接続先に操作画面を隠す場合、Windowsのリモートデスクトップ接続と連携し接続先はログオフした状態でご利用いただいておりますが、Windowsのリモートデスクトップ接続は利用することは可能でしょうか。	貴見のとおり、Windowsのリモートデスクトップ接続をご利用いただいて問題ございません。ただし、実運用に影響がある場合は当センターと協議をお願いいたします。
29	仕様書	応札技術仕様書 K.病理診断システム	仕様書項番：K.4.1.46 VIP患者の登録ができること。また、VIP患者の標本結果の公開参照を制御できること。	上記機能要件につきまして、貴センターのお打ち合わせにて、電子カルテシステムにてVIP患者運用を行っていない為、当該項目については、対応不要とご回答いただいております。当該項目につきまして、実装の必要はございませんでしょうか。	応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、お手数ですがコメント欄へ理由をご記載くださいますようお願いいたします。
30	仕様書	応札技術仕様書 N.放射線画像管理システム	仕様書項番：N.3.1.11 RAID構成で、140TB(可逆3倍圧縮対応)以上の実記録容量を有すること。また、ホットスタンバイ用のストレージを有すること	可逆2倍圧縮の仕様でもRAID構成で、140TB以上の実記録容量を有する場合、○回答とさせていただきますでしょうか。	可逆2倍圧縮の仕様であっても、実効容量として7年間の画像保存に支障がない140TB以上の記録容量が確保され、かつ性能要件を満たすのであれば問題ございません。「○」をご回答の上、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
31	仕様書	応札技術仕様書 S.生理検査システム	仕様書項番：S.8.3.1 既設の肺機能検査装置(フクダ電子社製FUDAC7)をGWシステム(フクダ電子社製 EFS-8800システム)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。	GWシステム(フクダ電子社製 EFS-8800システム)は販売終了のため、更新提案予定になります。下記の内容に機能要件のご変更をお願いできませんでしょうか。 「既設の肺機能検査装置(フクダ電子社製FUDAC7)はGWシステム(フクダ電子社製)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。」	大変恐縮ですが、EFS-8800につきましては新システムへの更新としてお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、コメント欄に詳細のご記載をお願いいたします。
32	仕様書	応札技術仕様書 S.生理検査システム	仕様書項番：S.8.3.2 既設の血圧脈波検査装置(フクダ電子社製VS-2000)をGWシステム(フクダ電子社製EFS-8800システム)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。	GWシステム(フクダ電子社製 EFS-8800システム)は販売終了のため、更新提案予定になります。下記の内容に機能要件のご変更をお願いできませんでしょうか。 「既設の血圧脈波検査装置(フクダ電子社製 VS-2000)はGWシステム(フクダ電子社製)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。」	大変恐縮ですが、EFS-8800につきましては新システムへの更新としてお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、コメント欄に詳細のご記載をお願いいたします。
33	仕様書	応札技術仕様書 S.生理検査システム	仕様書項番：S.8.3.3 既設のCPX検査装置(ミナト社製)をGWシステム(フクダ電子社製 EFS-8800システム)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。	GWシステム(フクダ電子社製 EFS-8800システム)は販売終了のため、更新提案予定になります。下記の内容に機能要件のご変更をお願いできませんでしょうか。 「既設のCPX検査装置(ミナト社製)はGWシステム(フクダ電子社製)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。」	大変恐縮ですが、EFS-8800につきましては新システムへの更新としてお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、コメント欄に詳細のご記載をお願いいたします。
34	仕様書	応札技術仕様書 T.生体情報モニター管理システム	仕様書項番：項番：T.1.10 専用端末の場合は電子カルテベンダーが提供するウィルス対策ソフトを導入すること。また貴社システムがウィルス対策ソフトの影響を受けずに正常に動作すること。	基本的に影響を受けずに正常動作しますが、除外設定は行わせていただきたく許容いただけますでしょうか。	誠に恐れ入りますが、正常に動作するようであれば除外設定は行わないようお願いいたします。万が一、動作速度の遅延等、不具合が発生した際には別途協議の上で対応させていただきます。
35	仕様書	応札技術仕様書 T.生体情報モニター管理システム	仕様書項番：T.3.1.2 当センターでの稼働後7年間、メーカー公式のパーツ保守が保証されるハードウェアを選定し、必要な構成を算出して納品すること。	仮想サーバ前提の場合は、仮想サーバのパーツ保守に関して回答すればよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。仮想サーバ上で稼働させる構成でご提案される場合は、仮想環境における保守、冗長化、OSサポートの対応方針につきましてご回答くださいますようお願いいたします。
36	仕様書	応札技術仕様書 T.生体情報モニター管理システム	仕様書項番：T.3.1.4 サーバは、主要パーツ（電源・ディスク等）を冗長化し、単一障害点（SPOF）を排除した構成とすること。障害発生時も業務停止を最小限に抑え、迅速に運用継続できる仕組みを提案すること。	仮想サーバ前提の場合は、仮想サーバのパーツ保守に関して回答すればよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。仮想サーバ上で稼働させる構成でご提案される場合は、仮想環境における保守、冗長化、OSサポートの対応方針につきましてご回答くださいますようお願いいたします。

37	仕様書	応札技術仕様書 T.生体情報モニター管理システム	仕様書項番：T.3.1.5 貴社システムが7年間、メーカーの公式サポート（セキュリティパッチ提供含む）を継続して受けられるOSを選定・準備すること。また、必要なライセンス数をすべて含めること。	仮想サーバ前提の場合は、仮想サーバの保守に関して回答すればよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。仮想サーバ上で稼働させる構成でご提案される場合は、仮想環境における保守、冗長化、OSサポートの対応方針につきましてご回答くださいますようお願いいたします。
38	仕様書	応札技術仕様書 T.生体情報モニター管理システム	仕様書項番：T.3.1.8 システムおよびデータは、日次で自動バックアップを行う構成とすること。バックアップデータはサーバ本体とは別の筐体（または共有ストレージ）に保管し、迅速な復旧が可能な手順を整備すること。	システム部分のバックアップは、仮想サーバ想定のため仮想サーバのバックアップについて回答すればよろしいでしょうか。データバックアップは日次自動バックアップで直近1週間分を保持します。	復旧を目的としたバックアップの取得が可能であれば問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、バックアップの方式をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
39	仕様書	応札技術仕様書 U.手術・麻酔システム 総合医療情報システム 更新業務委託_【別表4】	仕様書項番：U.3.19 既存手術・麻酔システムのデータ移行	既存システムからの全てのデータ移行は困難であるため、PDFでの移行にて「○」回答とさせていただくことは可能でしょうか。既存ベンダーが独自の持ち方をしており、各項目を紐づけることが困難でございます。	運用に影響を及ぼさないようご配慮いただけるのであれば、PDFでの移行でも問題ございません。ただし、導入時に詳細な運用設計を行い、調整を進めさせていただければと存じます。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
40	仕様書	応札技術仕様書 V.重症系システム	仕様書項番：V.2.1.2 過去のデータおよび稼働後7年間の患者データをサーバ内のストレージに保存できること。	上記について重症部門システムアプリケーションもしくはPDF等のデータを移行する内容という理解でよろしかったでしょうか？	PDFデータも含めた過去分データの取り込みと、稼働後7年間のデータ保存に対応可能なストレージをご準備くださいますようお願いいたします。「○」をご回答の上、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
41	仕様書	応札技術仕様書 V.重症系システム	仕様書項番：V.4.15.2 経過表画面上から、参照中の患者の波形データをWEBブラウザを用いて呼び出して、圧縮波形、アラーム波形一覧が参照ができること。	前回のシステム更新後、フィリップス以外の生体情報モニタに更新されているため参照するための現行システムにてメニューボタンは残っておりますが、他社モニタの波形情報など参照出来ない状況となっています。電子カルテ端末上に他社の生体情報モニタアプリケーションの参照アプリ等での参照という代案対応でもよろしいでしょうか。	貴見のとおり、現行踏襲または代替案にてお見積りくださいますようお願いいたします。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、具体的な運用案をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
42	仕様書	応札技術仕様書 V.重症系システム	仕様書項番：V.4.18.1 既存システムから患者情報、バイタルサインデータ、検査データを新システムに移行すること。移行したデータは新システムの検索機能で、検索／抽出ができること。また、過去患者として経過表にバイタルサイングラフ、検査結果を表示ができること。他社リプレイスによるデータ移行は別表4を参考にすること。	既存システムからの全てのデータ移行は困難であるため、経過表・指示簿に関しては、PDFでの移行にて「○」回答とさせていただくことは可能でしょうか。利用者マスタ・薬剤マスタ以外のデータは既存ベンダーが独自の持ち方をしており、各項目を紐づけることが困難です。	運用に影響を及ぼさないようご配慮いただけるのであれば、PDFでの移行でも問題ございません。ただし、導入時に詳細な運用設計を行い、調整を進めさせていただければと存じます。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
43	仕様書	応札技術仕様書 V.重症系システム仕様書	仕様書項番：V.4.8.12 指示の際にルート禁忌を判別し、警告メッセージを表示ができること。	薬剤部門システムと連携することを前提として、電子カルテシステムとのチェック方式と同様に、患者への薬剤投与ルートによらず、1日以内での投与薬剤組み合わせをチェック仕様で「○」回答とさせていただいてよろしいでしょうか。	電子カルテシステムと同等のチェック機能が担保される仕組みであれば、1日以内での投与薬剤組み合わせチェックの運用でも問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
44	仕様書	応札技術仕様書 V.重症系システム仕様書	仕様書項番：V.5.1 電子カルテシステムと重症系システムがオーダおよび実施の連携ができること。具体的には処方、注射、処置オーダ、医師指示を電子カルテで入力したものを、重症系が受信する。重症系システムで実施入力をする事で電子カルテにも実施した情報が送られ、実施記録が残ること。また、算定情報も医事会計システムへ送信ができること。提案内容により加点点評価する。	「V.重症系システム」の要件より、注射と処置オーダに関して、重症系システムで入力・実施する運用と理解しております。具体例に注射、処置オーダが電子カルテで入力される記載がございますが、重症系システムで入力する想定でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。重症系システム側で入力・実施する運用で問題ございません。導入の際に当センターと運用設計を含めた詳細調整を行わせていただければと存じます。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
45	仕様書	応札技術仕様書 AA.健診システム	仕様書項番：AA.6.3.7 以下の測定機器より検査結果の取込ができること。①身長体重計 ②血圧計 ③聴力計 ④肺機能計 ⑤視力計 ⑥眼圧計	「⑥眼圧計」の記載がありますが、「【別表3】接続機器一覧」→「AA. 健診システム」に眼圧計の記載がございます。見積の考慮は必要でしょうか。考慮が必要な場合は、眼圧計のメーカー、型式およびデータ連携仕様の開示をお願いいたします。 ※今年4月の御見積時に同様のご質問をさせていただきましたが、「要件訂正します。「⑥眼圧計」は考慮不要で差し支えありません。」とのご回答をいただいております。	貴見のとおり、「⑥眼圧計」の接続につきましては考慮不要（お見積り対象外）としていただいて問題ございません。
46	仕様書	応札技術仕様書 AA.健診システム 総合医療情報システム 更新業務委託_【別表3】	仕様書項番：AA.6.3.7 以下の測定機器より検査結果の取込ができること。①身長体重計 ②血圧計 ③聴力計 ④肺機能計 ⑤視力計 ⑥眼圧計	血圧計（フクダコーリン）の型式が空欄ですが、現行機「HBP-9036C」での御見積でよろしいでしょうか。 型式に変更がある場合は、血圧計のメーカー、型式およびデータ連携仕様の開示をお願いいたします。	貴見のとおり、現行機「HBP-9036C」を前提としてお見積りくださいますようお願いいたします。
47	仕様書	応札技術仕様書 AA.健診システム	Web結果参照・入力業務について	今年4月にご提示のあった仕様書案には機能要件として「Web結果参照・入力業務」が含まれておりましたが、今回の仕様書には記載がございません。「Web結果参照・入力業務」に関する機能は、御見積対象外としてよろしかったでしょうか。	恐れ入りますが、現行運用で利用している機能につきましてはお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AA.1.2」に記載の通り、貴社パッケージの標準機能につきましてはすべてご提供いただき、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
48	仕様書	応札技術仕様書 AC.人工透析管理システム	仕様書項番：AC.1.5 貴社システムは電子カルテシステムへのログイン後に電子カルテのメニューから貴社システムが使えるようにシングルサインオンを採用し、電子カルテベンダーと調整を行うこと。	WEBブラウザ edgeで動作するweb版透析管理システムソフトを想定していますが問題ないでしょうか。	システム動作や実運用に影響がないようであれば問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
49	仕様書	応札技術仕様書 AE.画像統合管理システム	仕様書項番：AE.3.8.1 画像取込後に画面上で会計項目を選択し、会計を取ることが可能であること。	医事会計システム連携と記載がありますが、電子カルテ経由での連携で問題ございませんでしょうか。	会計情報が医事会計システムへ正しく連携（送信）される仕組みであれば、電子カルテシステム経由でも問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
50	仕様書	応札技術仕様書 AF.文書統合管理システム	仕様書項番：AF.4.1.1 スキャンした紙文書を活字だけでなく、問診票や同意書などの手書き文字を高精度に認識ができ、データ化できること。	院外接続が必要になりますが、AI-OCRのご提案でもよろしいでしょうか。	セキュリティが十分に確保されている仕組みであればAI-OCRのご提案で問題ございません。

51	仕様書	応札技術仕様書 AG.文書管理・診断書作成システム	仕様書項番：AG.3.2.1 システム構成はサーバー1台とし、院内LANに接続された全端末で利用できること。	機能要件を満たすことができれば、サーバーの台数は1台に限定せずとも問題ないでしょうか。	貴見のとおり、機能要件を満たす構成であれば問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
52	仕様書	応札技術仕様書 AG.文書管理・診断書作成システム	仕様書項番：AG.3.6.5 過去に作成した文書を流用できること。 流用時に既に入力されている項目への上書きと空白項目のみへの流用を選択できること。	過去データを流用するときは、その流用前に確定している項目に意図的に入力している状況を鑑みたとき、その内容を過去流用データで上書きにより遺失する事態を防ぐために、「選択する」設定の必要もなく上書きは行なわず、空白項目にのみ流用する仕様となっています。問題はございませんでしょうか。	貴見のとおり、誤った上書きを防止する観点から空白項目へのみ流用する仕様で問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
53	仕様書	応札技術仕様書 AG.文書管理・診断書作成システム	仕様書項番：AG.3.8.3 続紙印刷時に他患者の取り違えを防止するため、ユニークな番号を自動で印字できること。	本紙以外の2ページ以降の右上に、患者氏名を印字する仕様となっています。問題ございませんでしょうか。	患者様の取り違え防止が図れる運用となるようであれば、患者氏名の印字仕様で問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
54	仕様書	応札技術仕様書 AG.文書管理・診断書作成システム	仕様書項番：AG.3.8.4 続紙のフォーマットは病院側の運用に沿ってレイアウト変更して提供されること。	続紙のフォーマットは、フリーフォーマットの方が汎用性が高いと判断し、弊社提供書式（自動改ページ（12ページまで対応））をフリーフォーマット仕様でレイアウト変更は行えない仕様となります。問題ございませんでしょうか。	実運用上支障がない範囲であれば、パッケージ標準のフリーフォーマットによるご提供でも問題ございません。ただし、導入時に当センターへ仕様をご説明いただき、運用上問題が生じないよう調整を進めさせていただければと存じます。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
55	仕様書	応札技術仕様書 AG.文書管理・診断書作成システム	仕様書項番：AG.3.9.3 付箋の背景色や表示期間を指定できること。	付箋の目的は、本紙記載内容の情報補足のメモ書きとの理解ですので、表示期間は医師が作成完了する以前に設定してしまうと非表示になるなど問題となる可能性があるため医師完了まで自動設定としております。また、背景色については、白地とし、医師事務補助者画面では、青枠表示とし、医師画面では、赤枠表示という固定の仕様としております。問題ございませんでしょうか。	運用目的（作成者と医師間のメモや伝達）が担保されるようであれば、パッケージ標準の代替仕様（枠色での区別、完了までの表示など）で問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
56	仕様書	応札技術仕様書 AG.文書管理・診断書作成システム	仕様書項番：AG.3.9.3 付箋の背景色や表示期間を指定できること。	表示期間の指定は具体的にどのような運用における目的用途で利用しますでしょうか。目的用途にあった内容であれば代替え提案も可能でしょうか。	応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、お手数ですが貴社システムで実現可能な運用案をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
57	仕様書	応札技術仕様書 AG.文書管理・診断書作成システム	仕様書項番：AG.3.9.4 付箋の背景色や表示期間は編集できること。	付箋の目的は、本紙記載内容の情報補足のメモ書きとの理解ですので、設定を行うことなく、背景色については、白地とし、医師事務補助者画面では、青枠表示とし、医師画面では、赤枠表示という固定の仕様としております。問題ございませんでしょうか。	運用目的（作成者と医師間のメモや伝達）が担保されるようであれば、パッケージ標準の代替仕様（枠色での区別、完了までの表示など）で問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
58	仕様書	応札技術仕様書 AG.文書管理・診断書作成システム	仕様書項番：AG.3.9.5 追加する付箋に作成日時と作成者名をセットできること。	この付箋の目的は、本紙記載内容の情報補足のメモ書きとの理解ですので、あまり複雑な設定を行うことなく、履歴管理メニューから、作成日時と作成者名を時系列に履歴表示を行うことで確認が行える仕様としております。問題ございませんでしょうか。	応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、お手数ですが貴社システムで実現可能な運用案をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
59	仕様書	応札技術仕様書 AG.文書管理・診断書作成システム	仕様書項番：AG.3.10.2 検索条件が保存できること。また、検索条件が簡単に利用できること。方法は問わない。	検索条件を別途保存の必要性は、検索条件に一連の条件設定が必要となり、それを操作者ごとに相違する条件に再現性を求められているとの理解です。そういう意味では、検索画面はメニュー選択方式による簡単操作のため条件設定が複雑ではないため、条件保存は行わない仕様としております。問題ございませんでしょうか。	容易に検索・絞り込みが行える操作性が確保されているのであれば、条件保存機能がなくても問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
60	仕様書	応札技術仕様書 AG.文書管理・診断書作成システム	仕様書項番：AG.3.12.2.1 統計帳票フォーマットで、診療科別・依頼件数・作成率	作成率は、その診療科別の依頼件数と未処理件数から算出が可能です。問題ございませんでしょうか。	貴見のとおり、依頼件数と未処理件数から算出する仕様で問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
61	仕様書	応札技術仕様書 AI.医療機器管理システム	WEBアプリケーションについて	「AI.3.3 貸出/返却受付用アプリケーション」以降にWEBアプリケーションの記載がありませんが、対象外でよろしいでしょうか。	恐れ入りますが、現行運用中の機能につきましてはお見知りを含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AI.1.2」に記載の通り、貴社パッケージの標準機能につきましてはすべてご提供いただき、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
62	仕様書	応札技術仕様書 AI.医療機器管理システム	総合医療情報システム更新業務委託_【別表2】	スキャナ(A4)【流用】について、4FのME管理部門のMEカンファレンスで流用する機器が1台あります。機器の修理記録などのスキャナで取り込む機能を提供する場合、この流用するスキャナは医療機器管理システムで使用することは可能でしょうか。また、使用することができない場合、今回の調達にインクジェット複合機1台を含めたいと考えております。よろしいでしょうか。	流用スキャナが動作および接続可能であれば流用していただき、万が一動作保証が困難な場合につきましては、必要な機器（複合機等）をご提案を含めてくださいますようお願いいたします。
63	仕様書	応札技術仕様書 AS.院内物品管理システム	過去仕様：返品機能・出納機能・納品検収	過去の仕様にあった返品機能・出納機能・納品検収機能につきまして、現行の業務で使用されていますが、記載がございました。導入不要でよろしいでしょうか。	現行業務で使用している機能につきましては、今回の更新においても同等の機能が必要となりますため、誠に恐れ入りますがご提案を含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AS.1.2」に記載の通り、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
64	仕様書	応札技術仕様書 AS.院内物品管理システム	過去仕様：コスト管理（患者別の消費材料管理）・バーコードの様式・医薬品医用材料リスト	過去の仕様にあったコスト管理（患者別の消費材料管理）・バーコードの様式・医薬品医用材料リストにつきまして、現行の業務で使用されていますが、記載がございませんでした。導入不要でよろしいでしょうか。	現行業務で使用している機能につきましては、今回の更新においても同等の機能が必要となりますため、誠に恐れ入りますがご提案を含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AS.1.2」に記載の通り、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
65	仕様書	応札技術仕様書 AS.院内物品管理システム 総合医療情報システム更新業務委託_【別紙1】	仕様書項番：AS.9.4.1 必要に応じて、電子カルテシステムとのデータ連携を実施すること。 総合医療情報システム全体構成図（次期システム）【別紙1-1】	現行電子カルテとの連携をおこなっていますが、連携図には入っておりません。AS.9.4.1に記載のとおり、2028年1月の更新時には現行と同等の連携が必要という認識でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。現行と同等の連携が必要となりますため、お手数ですがお見知りおよびご提案を含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AS.1.2」に記載の通り、オプション費用が発生する要件につきましては明記くださいますようお願いいたします。
66	仕様書	応札技術仕様書 AY.IT資産管理システム	仕様書項番：AY.3.2.3 「許可されていないPCが接続されると自動で検知・遮断できること。	見積前提条件を合わせるために、遮断対象の管理対象セグメント数をご教示ください。タグ付きVLAご利用の場合、VLAN数、VLAN配下のセグメント数もご教示ください。	院内LANの管理対象セグメント数につきましては、概ね11セグメント（VLAN）程度を想定して積算くださいますようお願いいたします。詳細な構成につきましては、落札後に協議の上で決定させていただければと存じます。

67	仕様書	応札技術仕様書 BA.その他・接続・サーバ更新	就業管理システム（テック情報性）	対象に含まれておりませんが、下記作業が必要かと思います。 下記作業も見積に含める必要がございますでしょうか。 ・就業管理システムの雛形端末へのシステム構築・検証 ・看護支援システム（サーバ等）変更に伴う連携作業及び試験 ・部門サーバNWの構成変更に伴う設定変更作業	総合医療情報システム更新に伴い発生する他システム（就業管理等）側の接続・改修・検証費用についても、仕様書A.1.17等の通り本調達のお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。
68	仕様書	意見招請時調達物品構成内訳一覧	循環器動画デスクトップ端末	以前意見招請時の参考資料で、「調達物品構成内訳一覧」内の循環器動画デスクトップ端末8台は削除し、PACS専用端末に含むと記載がありました。今回の別表資料内の部門専用含む記載の中にPACS専用端末が含まれている認識でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。専用端末としての厳密な定義は設けておりませんので、別表1に記載のデスクトップPC（635台）の中から適宜割り当ててくださいますようお願いいたします。
69	仕様書	B.2.1.1	本調達システム納品後の7年間総額の保守費用を別途見積り提示すること。～中略～なお、クライアント・プリンタ・周辺機器は、本仕様書に特別な指示がない限り、メーカー保証期間終了後の修理については、スポット保守を原則とする。7年間の保守費用総額の金額により加点点評価する。	提案プリンタは、純正消耗品の継続利用において7年間の"メーカー保証および定期交換部品の提供サービス"が付帯されます。追加の保守費用や契約締結を要するものではありませんが、加点点評価対象となりますでしょうか。その場合、仕様書に特別な指示の追加が可能でしょうか。 例) 機器により長期メーカー保証および定期交換部品の費用が含まれる場合は加点点評価する。別途発生する場合は7年間の費用を提示すること。	7年間の保守費用総額を低減させる提案として評価いたします。 提案書および費用明細書にその旨明記くださいますようお願いいたします。
70	仕様書	C.3.2.2.3.1	A3カラープリンタ 仕様	5月11日の質問回答時に以下コメントがありました。本仕様では本内容が追記されておりませんでした、正しくはどちらになりますでしょうか。 「接続:に以下を追記します。「無線LAN（IEEE802.11a/b/g/n）標準対応 有線LANと無線LANが同時に利用できること。」	貴見のとおり、無線LAN対応および有線/無線の同時利用が可能な仕様としてお取り扱いくださいますようお願いいたします。
71	実施要領	実施要領「4ページ」	ア) 過去5 年間の、日本国内の病院における、提案する電子カルテシステム導入実績及び導入予定(契約済)を記載すること。	実施要領の記載に基づき、過去5年間の実績を様式4「受託実績一覧」に記載する認識でよろしいでしょうか。 実施要領では、過去5年間の導入実績を記載することとされています。一方、様式4「受託実績一覧」では、過去3か月間の実績を記載することとされており、対象期間に相違があります。	恐れ入りますが、過去5年間の実績をご記載くださいますようお願いいたします。
72	実施要領	様式4_受託実績一覧.xlsx	受託金額について	受託金額について、受託先の意向等により金額が非公開となっている場合は、記載を省略しても差し支えないでしょうか。	可能な範囲でご対応いただくことで問題ございません。
73	仕様書	AB.分娩監視システム	AB.2.2 システム連携	AB.2.2.1にて「電子カルテから分娩監視装置の波形がリアルタイムで参照できるように連携すること」が機能要件として挙げられています。現行分娩監視システムではCTG波形のPDFファイルをファインデックス様の文書管理システムへ自動送信する連携を行っております。この旨、ベンダーコメントには記載するようにいたしますが、AB.2.2.2として文書連携の内容についても応札技術仕様書に行追加した方がよろしいでしょうか。	恐れ入りますが、行の追加は不可とさせていただきます。 「○」をご回答の上、コメント欄へ連携方式（文書管理システムへのPDF自動送信等）の詳細をご記載くださいますようお願いいたします。
74	仕様書	物品管理システム 過去仕様書 AS.6.11.1、AS.6.11.2、AS.6.12.2、AS.7.3.6	返品機能・出納機能・納品検収	現行の業務で使用されていますが、機能として今後必要なのでしょうか。	現行業務で使用している機能につきましては、今回の更新においても同等の機能が必要となりますため、誠に恐れ入りますがご提案に含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AS.1.2」に記載の通り、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
75	仕様書	物品管理システム過去仕様書 AS.8.3.1～AS.8.3.5、AS.8.3.7～AS.8.3.8、AS.8.4.2、AS.9.2.2、AS.9.2.4	コスト管理（患者別の消費材料管理）・バーコードの様式・医薬品医用材料リスト	現行の業務で使用されていますが、機能として今後必要なのでしょうか。	現行業務で使用している機能につきましては、今回の更新においても同等の機能が必要となりますため、誠に恐れ入りますがご提案に含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AS.1.2」に記載の通り、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
76	仕様書	物品管理システム 仕様書	連携の詳細	現行電子カルテとの連携をおこなっていますが、連携図には入っておりません。2028年1月の更新時には現行と同等の連携が必要でしょうか	貴見のとおりです。現行と同等の連携が必要となりますため、お手数ですがお見積りおよびご提案に含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AS.1.2」に記載の通り、オプション費用が発生する要件につきましては明記くださいますようお願いいたします。
77	仕様書	仕様書：147ページ 別表4：4ページ	V.4.18.1 既存システムから患者情報、バイタルサインデータ、検査データを新システムに移行すること。移行したデータは新システムの検索機能で、検索／抽出ができること。また、過去患者として経過表にバイタルサイングラフ、検査結果を表示ができること。他社リプレイスによるデータ移行は別表4を参考にすること。	既存システムからの全てのデータ移行は困難であるため、経過表・指示簿に関しては、PDFでの移行にて「○」回答とさせていただきますことは可能でしょうか。 利用者マスタ・薬剤マスタ以外のデータは既存ベンダーが独自の持ち方をしており、各項目を紐づけることが困難でございます。	運用に影響を及ぼさないようご配慮いただけるのであれば、PDFでの移行でも問題ございません。ただし、導入時に詳細な運用設計を行い、調整を進めさせていただければと存じます。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
78	仕様書	仕様書：148ページ	V.5.1 電子カルテシステムと重症系システムがオーダおよび実施の連携ができること。具体的には処方、注射、処置オーダ、医師指示を電子カルテで入力したものを、重症系が受信する。重症系システムで実施入力をすることで電子カルテにも実施した情報が送られ、実施記録が残ること。また、算定情報も医事会計システムへ送信ができること。提案内容により加点点評価する。	「V.重症系システム」の要件より、注射と処置オーダに関して、重症系システムで入力・実施する運用と理解しております。具体例に注射、処置オーダが電子カルテで入力される記載がございますが、重症系システムで入力する想定でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。重症系システム側で入力・実施する運用で問題ございません。導入の際に当センターと運用設計を含めた詳細調整を行わせていただければと存じます。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
79	仕様書	別表4：3、4ページ	U：手術・麻酔システムにおけるデータ「麻酔術前、麻酔記録、麻酔術後、術前訪問看護、術中看護記録、術後訪問看護、心肺準備、術中心肺記録、心肺サマリ、手術伝票」	既存システムからの全てのデータ移行は困難であるため、PDFでの移行にて「○」回答とさせていただきますことは可能でしょうか。 既存ベンダーが独自の持ち方をしており、各項目を紐づけすることが困難でございます。	運用に影響を及ぼさないようご配慮いただけるのであれば、PDFでの移行でも問題ございません。ただし、導入時に詳細な運用設計を行い、調整を進めさせていただければと存じます。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
80	仕様書	仕様書：147ページ	V.4.8.12 指示の際にルート禁忌を判別し、警告メッセージを表示ができること。	薬剤部門システムと連携することを前提として、電子カルテシステムとのチェック方式と同様に、患者への薬剤投与ルートによらず、1日以内での投与薬剤組み合わせをチェック仕様で「○」回答とさせていただいてよろしいでしょうか。	電子カルテシステムと同等のチェック機能が担保される仕組みであれば、1日以内での投与薬剤組み合わせチェックの運用でも問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。

81	仕様書	仕様書：113ページ	N.3.1.11 RAID構成で、140TB(可逆3倍圧縮対応)以上の実記録容量を有すること。また、ホットスタンバイ用のストレージを有すること。	可逆2倍圧縮の仕様でもRAID構成で、140TB以上の実記録容量を有する場合、「○」回答とさせていただきますようお願いいたします。	可逆2倍圧縮の仕様であっても、実効容量として7年間の画像保存に支障がない140TB以上の記録容量が確保され、かつ性能要件を満たすのであれば問題ございません。「○」をご回答の上、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
82	仕様書	仕様書：188ページ	AG.3.2.1 システム構成はサーバ1台とし、院内LANに接続された全端末で利用できること。	機能要件を満たすことができれば、サーバの台数は1台に限定せずとも問題ないでしょうか。	貴見のとおり、機能要件を満たす構成であれば問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
83	仕様書	仕様書：189ページ	AG.3.9.3 付箋の背景色や表示期間を指定できること。	表示期間の指定は具体的にはどのような運用における目的用途で利用しますでしょうか。目的用途にあった内容であれば代替提案も可能ですでしょうか。	応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、お手数ですが貴社システムで実現可能な運用案をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
84	仕様書	仕様書：232ページ	AU.3 地域連携室支援機能	当該章における機能や厳密としてすべてを単体のシステムで補えなくても組み合わせの提案ができれば良いでしょうか。 例) 診察予約、検査予約：オーダーリングシステム 受付業務、文書管理：返書管理システム 上記2つの組み合わせ、連携により実現することができれば問題ないか	貴見のとおりです。複数システムの組み合わせや連携によって要件の業務目的が達成できるご提案であれば問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
85	仕様書	仕様書全体	該当なし	加点点項目の基準があいまいであるため、以下の対応を依頼します。 ・加点点項目●を抜粋した一覧の提示 ・加点点項目●の加点点配分の提示	恐れ入りますが、当センターのホームページからダウンロードくださいますようお願いいたします。
86	仕様書	別表1 調達物品構成内訳一覧	電子カルテ（部門システム相乗り）部門専用含む	以前意見招請時の参考資料で、「調達物品構成内訳一覧」内の循環器動画デスクトップ端末8台は削除し、PACS専用端末に含むと記載がありました。今回の別表資料内の部門専用含む記載の中にPACS専用端末が含まれている認識でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。専用端末としての厳密な定義は設けておりませんので、別表1に記載のデスクトップPC（635台）の中から適宜割り当ててくださいますようお願いいたします。
87	仕様書	A.2.5.2	ICカードとカードリーダー、パスワード入力での認証による二要素認証に対応すること。また、ICカードとカードリーダーは現行流用ができること。現行機器：ソニー製 RC-S300	部門で調達するタブレット端末（救急4台）に関しては、電子カルテは入らない認識だが、この場合、ICカードや認証システムの調達は病院側が提供するのか。タブレット端末でもRC-S300を持って移動するのか。	トリアージ用のタブレット端末につきましては、対象外とさせていただきます。
88	仕様書	C.6.2.2	パスワード入力など、セキュリティの観点からクライアントコンピューターに表示したくない遠隔操作を行う場合は、クライアントコンピューターに対して操作画面を隠しながら遠隔操作を行えること。	IT資産管理システムSS1のリモートコントロールで行う際接続先に操作画面を隠す場合、Windowsのリモートデスクトップ接続と連携し接続先はログオフした状態でご利用いただいておりますが、Windowsのリモートデスクトップ接続は利用する事は可能でしょうか。	貴見のとおり、Windowsのリモートデスクトップ接続をご利用いただいて問題ございません。ただし、実運用に影響がある場合は当センターと協議をお願いいたします。
89	仕様書	B.2.1.1	本調達システム納品後の7年間総額の保守費用を別途見積り提示すること。サーバは、24時間・365日・7年間のオンサイト保守とすること。なお、クライアント・プリンタ・周辺機器は、本仕様書に特別な指示がない限り、メーカー保証期間終了後の修理については、スポット保守を原則とする。7年間の保守費用総額の金額により加点点評価する。	AI需要に伴うCPU価格が2週間単位で変動しております。クライアント機器について事前に調達をした場合、本稼働時点でメーカー保証期間が残りわずかや切れているケースが想定されますが問題ないでしょうか。保証を延長する場合やクライアント機器調達を遅らせる場合は価格として転嫁せざるを得ないのですが、ご施設様の見解をご教授頂けないでしょうか。	メーカー保証切れのタイミングにつきましては問題ございません。ただし、本稼働後7年間のスポット保守で対応が可能であること、また、ランニングコストを抑えられるようなご提案としていただけますようお願いいたします。
90	仕様書	C.2.1.14	複数のサーバ間で、ディスプレイ・キーボード・マウス・DVDドライブを共用できること。	DVDドライブについてはサーバコンソールに内蔵されているものはないため外付けのDVDドライブでも問題ないでしょうか。	貴見のとおり、共用利用やメンテナンス業務に支障がないようであれば、外付けのDVDドライブによる構成で問題ございません。
91	仕様書	C.2.1.18	サーバ機器等の設置の際に、2次側のブレーカ以降の電源配線の費用は、本調達に含めること。また、当センターが用意すべき2次側のブレーカを示すこと。	想定されているサーバ室に置いて分電盤からサーバラックまでの電源配線は現在準備されていないという認識で問題ないでしょうか。 配線があるのであれば余剰の電源状況をご教授ください。 （例：100V30A ○本、100V20A ○本） 分電盤の空き状況とサーバラックまでの配線距離についてもご教授ください。2次側のブレーカ以降の電源配線を行う場合の配線ルート及び距離、配線の本数によって金額が大きく変わるためご教授のほど、よろしく願いいたします	既存サーバ室の分電盤の空き状況や配線ルートにつきましては、現地確認または落札後の詳細設計にて確定とさせていただきます。恐縮ですが、標準的なラック配置（配線距離15～20m程度、冗長電源構成）を想定して積算し、お見積りに含めてくださいますようお願いいたします。
92	仕様書	C.2.2.6	サーバ、ストレージ、ネットワーク等の主要機器は、ハードウェアの異常や予兆を検知した際、メーカーのサポートセンターへインターネット等を介して自動通報（コールホーム機能）を行う保守サービスを提供すること。なお、本システムを構成する全ての機器を対象とし、通信に必要なネットワーク機器や回線費用一式を提案に含めること。	リモート回線を含むNTT等のONUや回線契約全てベンダーが費用に含めると認識で問題ないでしょうか。	貴見のとおりです。誠に恐れ入りますが、保守用コールホーム等に必要な通信機器および回線費用の一式につきましては、ご提案およびお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。
93	仕様書	C.2.3.4	物理サーバの筐体として、電源・電源入力系統の冗長構成を行い、当然ながらUPSも冗長化構成とすること。また、複数のサーバを同一筐体で構成する場合は、筐体としてこれらの冗長化がなされていること。なお、筐体内で電源を冗長化している場合、電源は活性交換ができること。	UPSについては構成上全ての物理サーバが冗長化されております。パッケージシステムとして保障されている構成となります。ご了承ください。 （セキュリティサーバやDWHなどは冗長構成ではなく単独の構成となります）	原則として冗長化を基本といたしますが、システム構成上、冗長化見合いの構成となるようであれば問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
94	仕様書	C.2.9.1	原則各社個別にリモート保守環境を構築することはセキュリティリスクの観点より禁止とする	富士通のサポートセンターとつなぐ閉域網の回線はサーバ監視のため個別に引かせて頂きたいのですが問題ないでしょうか。閉域網の回線においても個別回線が対応不可場合はサーバ監視ができなくなるためご理解のほどよろしくお願いいたします。	お手数ですが、仕様書の「B.2.1」をご参照くださいますようお願いいたします。

95	仕様書	C.3.1.2.2.8	セキュリティワイヤー装着可能であること。	セキュリティワイヤーの記載がございますが、別表含め数量等の記載がないため調達範囲外と判断して問題ないでしょうか。既存流用の場合PCの機種によってワイヤーロックの口のサイズが異なるため買いなおしとなる可能性があります。	仕様書では「セキュリティワイヤーが装着可能であること」を要件としており、セキュリティワイヤー自体の調達は求めておりません。そのため、ご調達いただかなくて問題ございません。
96	仕様書	C.3.2.2.1.1	端末ごとで最適（例：利用している場所の近傍プリンタ）なプリンタから印刷できるように設定すること。現場希望があればその指示に従い印刷ができるように設定すること。	既存の出力先プリンタの情報はご施設様からご提示いただけた場合は既存と同様の設定を実施。未提示の場合は最寄りのプリンタへ出力と認識して問題ないでしょうか。	貴見のとおりです。当センターより既存の設定情報をご提示いたしますので、そちらに基づき設定をお願いいたします。未指定の箇所につきましては、最寄りのプリンタを設定くださいますようお願いいたします。
97	仕様書	C.8.1.2	現行の共有フォルダに保存された既存データを、アクセス権限やフォルダ階層構造を維持した状態で新システムに移行できること	サーバが既存から変更となる場合、アクセス権限については移行できないため新サーバ側で再設定が必要となります。ご施設様から設定仕様についてご提示があると認識して問題ないでしょうか。（各フォルダに対してIDとパスワードを一覧化したものをご提示願います）	貴見のとおりです。具体的な設定や調整につきましては、導入時に当センターと協議の上で進めさせていただければと存じます。
98	仕様書	D.27.1.70	院外処方是一般名の薬品を選択してオーダーができること。また、院外処方にも一般名が印字されること。オーダーについては入力時に一般名が併記される形で可とする。一般名処方の最適なマスタ整備や運用方法があれば提案すること。提案内容により加点評価する。	一般名について院外処方のみ一般名に切り替わる仕組みは別途カスタマイズとなります。またカスタマイズを行っても電子処方には対応できないためあくまで紙の処方箋のみとなります。カスタマイズについて初期費用は導入費として見込みますよろしいでしょうか。	本件は加点項目としておりますため、ご提案の可否やお見積りに含めるか否かにつきましては、貴社にてご判断くださいますようお願いいたします。
99	仕様書	K.4.1.46	VIP患者の登録ができること。また、VIP患者の標本結果の公開参照を制御できること。	上記機能要件につきまして、2026年9月11日実施の貴院との仕様要件確認お打ち合わせにて、現在、近江八幡市立総合医療センター様では電子カルテシステムにてVIP患者運用を行っていない為、当該項目については仕様書より削除される旨の御回答を頂いております。当該項目につきまして、実装の必要は御座いますでしょうか。	応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、お手数ですがコメント欄へ理由をご記載くださいますようお願いいたします。
100	仕様書	N.3.1.1	RAID構成で、140TB(可逆3倍圧縮対応)以上の実記録容量を有すること。また、ホットスタンバイ用のストレージを有すること。	可逆2倍圧縮の仕様でもRAID構成で、140TB以上の実記録容量を有する場合、「○」回答とさせていただきますよろしいでしょうか。	可逆2倍圧縮の仕様であっても、実効容量として7年間の画像保存に支障がない140TB以上の記録容量が確保され、かつ性能要件を満たすのであれば問題ございません。「○」をご回答の上、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
101	仕様書	S.2.1.4	貴社システムが7年間、メーカーの公式サポート（セキュリティパッチ提供含む）を継続して受けられるOSを選定・準備すること。また、必要なライセンス数をすべて含めること。	現時点ではWindows server 2025を採用のため、サポート期限が現状2034年11月までとなります。導入時検証済みの最新OSを選定予定ですが、そのような回答でも問題ないでしょうか？	恐れ入りますが、導入時検証済みの最新OSをご選定くださいますようお願いいたします。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
102	仕様書	S.8.3.1	既設の肺機能検査装置(フクダ電子社製 FUDAC7)をGWシステム(フクダ電子社製 EFS-8800システム)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。	GWシステム(フクダ電子社製 EFS-8800システム)は販売終了のため、更新提案予定になります。 下記の内容に機能要件のご変更をお願いできませんでしょうか？ 「既設の肺機能検査装置(フクダ電子社製FUDAC7)はGWシステム(フクダ電子社製)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。」	大変恐縮ですが、EFS-8800につきましては新システムへの更新としてお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、コメント欄に詳細のご記載をお願いいたします。
103	仕様書	S.8.3.2	既設の血圧脈波検査装置(フクダ電子社製 VS-2000)をGWシステム(フクダ電子社製 EFS-8800システム)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。	GWシステム(フクダ電子社製 EFS-8800システム)は販売終了のため、更新提案予定になります。 下記の内容に機能要件のご変更をお願いできませんでしょうか？ 「既設の血圧脈波検査装置(フクダ電子社製 VS-2000)はGWシステム(フクダ電子社製)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。」	大変恐縮ですが、EFS-8800につきましては新システムへの更新としてお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、コメント欄に詳細のご記載をお願いいたします。
104	仕様書	S.8.3.3	既設のCPX検査装置(ミナト社製)をGWシステム(フクダ電子社製 EFS-8800システム)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。	GWシステム(フクダ電子社製 EFS-8800システム)は販売終了のため、更新提案予定になります。 下記の内容に機能要件のご変更をお願いできませんでしょうか？ 「既設のCPX検査装置(ミナト社製)はGWシステム(フクダ電子社製)を介して接続すること。なお、患者属性などは自動的に取得でき、測定結果も自動で上位の生理検査システムに送信できること。」	大変恐縮ですが、EFS-8800につきましては新システムへの更新としてお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、コメント欄に詳細のご記載をお願いいたします。
105	仕様書	T.1.10	専用端末の場合は電子カルテベンダーが提供するウィルス対策ソフトを導入すること。また貴社システムがウィルス対策ソフトの影響を受けずに正常に動作すること。	基本的に影響を受けずに正常動作しますが、除外設定などお願いできますでしょうか。	誠に恐れ入りますが、正常に動作するようであれば除外設定は行わないようお願いいたします。万が一、動作速度の遅延等、不具合が発生した際には別途協議の上で対応させていただきます。
106	仕様書	T.3.1.8	システムおよびデータは、日次で自動バックアップを行う構成とすること。バックアップデータはサーバ本体とは別の筐体（または共有ストレージ）に保管し、迅速な復旧が可能な手順を整備すること。	システム部分のバックアップは仮想サーバの場合は基本対象外となります。データバックアップは日次自動バックアップで直近1週間分を保持します。	復旧を目的としたバックアップの取得が可能であれば問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、バックアップの方式をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
107	仕様書	V.2.1.2	過去のデータおよび稼働後7年間の患者データをサーバ内のストレージに保存できること。	上記について重症部門システムアプリケーションもしくはPDF等のデータを移行する内容という理解でよろしかったでしょうか？	PDFデータも含めた過去分データの取り込みと、稼働後7年間のデータ保存に対応可能なストレージをご準備くださいますようお願いいたします。「○」をご回答の上、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
108	仕様書	V.4.15.2	経過表画面上から、参照中の患者の波形データをWEBブラウザを用いて呼び出して、圧縮波形、アラーム波形一覧が参照できること。	先回のシステム更新後、他社の生体情報モニタに更新されているため参照するためのメニューボタンは残っていますが、他社モニタの波形情報など参照出来ない状況となっています。電子カルテ端末上に他社の生体情報モニタアプリケーションの参照アプリ等での参照という代案対応でもよろしいでしょうか？	貴見のとおり、現行踏襲または代替案にてお見積りくださいますようお願いいたします。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、具体的な運用案をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。

109	仕様書	仕様書：V.4.18.1 別表4：4ページ	既存システムから患者情報、バイタルサインデータ、検査データを新システムに移行すること。移行したデータは新システムの検索機能で、検索／抽出ができること。また、過去患者として経過表にバイタルサイングラフ、検査結果を表示ができること。他社リプレイスによるデータ移行は別表4を参考にすること。	既存システムからの全てのデータ移行は困難であるため、経過表・指示簿に関しては、PDFでの移行にて「○」回答とさせていただきます。利用者マスタ・薬剤マスタ以外のデータは既存ベンダーが独自の持ち方をしており、各項目を紐づけすることが困難でございます。	運用に影響を及ぼさないようご配慮いただけるのであれば、PDFでの移行でも問題ございません。ただし、導入時に詳細な運用設計を行い、調整を進めさせていただければと存じます。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
110	仕様書	V.5.1	電子カルテシステムと重症系システムがオーダおよび実施の連携ができること。具体的には処方、注射、処置オーダ、医師指示を電子カルテで入力したものを、重症系が受信する。重症系システムで実施入力をすることで電子カルテにも実施した情報が送られ、実施記録が残ること。また、算定情報も医事会計システムへ送信ができること。提案内容により加点評価する。	「V.重症系システム」の要件より、注射と処置オーダに関して、重症系システムで入力・実施する運用と理解しております。具体例に注射、処置オーダが電子カルテで入力される記載がございますが、重症系システムで入力する想定でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。重症系システム側で入力・実施する運用で問題ございません。導入の際に当センターと運用設計を含めた詳細調整を行わせていただければと存じます。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
111	仕様書	V.4.8.12	指示の際にルート禁忌を判別し、警告メッセージを表示ができること。	薬剤部門システムと連携することを前提として、電子カルテシステムとのチェック方式と同様に、患者への薬剤投与ルートによらず、1日内での投与薬剤組み合わせをチェック仕様で「○」回答とさせていただいてよろしいでしょうか。	電子カルテシステムと同等のチェック機能が担保される仕組みであれば、1日内での投与薬剤組み合わせチェックの運用でも問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
112	仕様書	AA.6.3.7	以下の測定機器より検査結果の取込ができること。①身長体重計 ②血圧計 ③聴力計 ④肺機能計 ⑤視力計 ⑥眼圧計	「⑥眼圧計」の記載がありますが、「【別表3】接続機器一覧」ー「AA.健診システム」に眼圧計の記載がありません。見積の考慮は必要でしょうか。考慮が必要な場合は、眼圧計のメーカー、型式およびデータ連携仕様の開示をお願いいたします。 ※今年4月の御見積時に同様のご質問をさせていただきましたが、「要件訂正します。「⑥眼圧計」は考慮不要で差し支えありません。」とのご回答をいただいております。	貴見のとおり、「⑥眼圧計」の接続につきましては考慮不要（お見積り対象外）としていただいて問題ございません。
113	仕様書	過去仕様書AA.健診システム	Web結果参照・入力業務について	今年4月にご提示のあった仕様書案には機能要件として「Web結果参照・入力業務」が含まれておりましたが、今回の仕様書には記載がありません。「Web結果参照・入力業務」に関する機能は、御見積対象外としてよろしかったでしょうか。	恐れ入りますが、現行運用で利用している機能につきましてはお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AA.1.2」に記載の通り、貴社パッケージの標準機能につきましてはすべてご提供いただき、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
114	仕様書	AB.2.2	電子カルテから分婉監視装置の波形がリアルタイムで参照できるように連携すること	AB.2.2.1にて「電子カルテから分婉監視装置の波形がリアルタイムで参照できるように連携すること」が機能要件として挙げられています。現行分婉監視システムではCTG波形のPDFファイルをファインデックス様の文書管理システムへ自動送信する連携を行っております。この旨、ベンダーコメントには記載するようにいたしますが、AB.2.2.2として文書連携の内容についても応札技術仕様書に行追加した方がよろしいでしょうか。	恐れ入りますが、行の追加は不可とさせていただきます。「○」をご回答の上、コメント欄へ連携方式（文書管理システムへのPDF自動送信等）の詳細をご記載くださいますようお願いいたします。
115	仕様書	AC.1.5	貴社システムは電子カルテシステムへのログイン後に電子カルテのメニューから貴社システムが使えるようにシングルサインオンを採用し、電子カルテベンダーと調整を行うこと。	WEBブラウザ edgeで動作するweb版透析管理システムソフトを想定していますが問題ないでしょうか？	システム動作や実運用に影響がないようであれば問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
116	仕様書	AE.3.8.1	画像取込後に画面上で会計項目を選択し、会計を取ることが可能であること。	医事会計システム連携と記載がありますが、電子カルテ経由での連携で問題ございませんでしょうか。	会計情報が医事会計システムへ正しく連携（送信）される仕組みであれば、電子カルテシステム経由でも問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
117	仕様書	AF.4.1.1	スキャンした紙文書を活字だけでなく、問診票や同意書などの手書き文字を高精度に認識ができ、データ化できること。	院外接続が必要になりますが、AI-OCRのご提案でもよろしいでしょうか。	セキュリティが十分に確保されている仕組みであればAI-OCRのご提案で問題ございません。
118	仕様書	AG.3.2.1	システム構成はサーバー1台とし、院内LANに接続された全端末で利用できること。	機能要件を満たすことができれば、サーバーの台数は1台に限定せずとも問題ないでしょうか。	貴見のとおり、機能要件を満たす構成であれば問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
119	仕様書	AG.3.6.5	過去に作成した文書を流用できること。流用時に既に入力されている項目への上書きと空白項目のみへの流用を選択できること。	過去データを流用するときは、その流用前に確定している項目に意図的に入力している状況を鑑みたとき、その内容を過去流用データで上書きにより遺失する事態を防ぐために、「選択する」設定の必要もなく上書きは行わず、空白項目にのみ流用する仕様となっています。問題はございませんでしょうか。	貴見のとおり、誤った上書きを防止する観点から空白項目へのみ流用する仕様で問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
120	仕様書	AG.3.8.3	続紙印刷時に他患者の取り違えを防止するため、ユニークな番号を自動で印字できること。	本紙以外の2ページ以降の右上に、患者氏名を印字する仕様となっています。問題ございませんでしょうか。	患者様の取り違え防止が図れる運用となるようであれば、患者氏名の印字仕様で問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
121	仕様書	AG.3.8.4	続紙のフォーマットは病院側の運用に沿ってレイアウト変更して提供されること。	続紙のフォーマットは、フリーフォーマットの汎用性が高いと判断し、弊社提供書式（自動改ページ（12ページまで対応））をフリーフォーマット仕様でレイアウト変更は行えない仕様となります。問題ございませんでしょうか。	実運用上支障がない範囲であれば、パッケージ標準のフリーフォーマットによるご提供でも問題ございません。ただし、導入時に当センターへ仕様をご説明いただき、運用上問題が生じないよう調整を進めさせていただければと存じます。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
122	仕様書	AG.3.9.3	付箋の背景色や表示期間を指定できること。	付箋の目的は、本紙記載内容の情報補足のメモ書きとの理解ですので、表示期間は医師が作成完了する以前に設定してしまうと非表示になるなど問題となる可能性があるため医師完了まで自動設定しております。また、背景色については、白地とし、医師事務補助者画面では、青枠表示とし、医師画面では、赤枠表示という固定の仕様としております。問題ございませんでしょうか。	運用目的（作成者と医師間のメモや伝達）が担保されるようであれば、パッケージ標準の代替仕様（枠色での区別、完了までの表示など）で問題ございません。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
123	仕様書	AG.3.9.5	追加する付箋に作成日時と作成者名をセットできること。	この付箋の目的は、本紙記載内容の情報補足のメモ書きとの理解ですので、あまり複雑な設定を行うことなく、履歴管理メニューから、作成日時と作成者名を時系列に履歴表示を行うことで確認が行える仕様としております。問題ございませんでしょうか。	応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、お手数ですが貴社システムで実現可能な運用案をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。

124	仕様書	AG.3.10.2	検索条件が保存できること。また、検索条件が簡単に利用できること。方法は問わない。	検索条件を別途保存する必要性は、検索条件に一連の条件設定が必要となり、それを操作ごとに相違する条件に再現性を求められているとの理解です。そういう意味では、検索画面はメニュー選択方式による簡単操作のため条件設定が複雑ではないため、条件保存は行わない仕様としております。問題ございませんでしょうか。	容易に検索・絞り込みが行える操作性が確保されているのであれば、条件保存機能がなくても問題ございません。応れ技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
125	仕様書	AG.3.12.2.1	統計帳票フォーマットで、診療科別・依頼件数・作成率	作成率は、その診療科別の依頼件数と未処理件数から算出が可能です。問題ございませんでしょうか。	貴見のとおり、依頼件数と未処理件数から算出する仕様で問題ございません。応れ技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
126	仕様書	AN.2.1.4	サーバは、主要パーツ（電源・ディスク等）を冗長化し、単一障害点（SPOF）を排除した構成とすること。障害発生時も業務停止を最小限に抑え、迅速に運用継続できる仕組みを提案すること。	電子カルテベンダーが提供される仮想サーバ内の構築を想定しております。そのため関与できないのですが、そのような回答でも問題ないでしょうか？	AN.2.1の要件につきましては、電子カルテベンダー様へご確認いただき、実現可能である旨の同意を得た上で、「○」をご回答いただきコメント欄に詳細をご記載くださいますようお願いいたします。
127	仕様書	仕様書：193-194	該当なし	・内容的に項目が少ないように思いますが、問題ないでしょうか。	競争環境醸成のため要件は一部削除しておりますが、問題ございません。なお、仕様書「AI.1.2」に記載の通り、貴社パッケージの標準機能につきましてはすべてご提供いただき、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
128	仕様書	AI医療機器管理システム	該当なし	「AI.3.3 貸出/返却受付用アプリケーション」以降にWEBアプリケーションの記載がありません。	恐れ入りますが、現行運用中の機能につきましてはお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AI.1.2」に記載の通り、貴社パッケージの標準機能につきましてはすべてご提供いただき、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
129	仕様書	AI医療機器管理システム	意見招請時との比較	意見招請時にはWEBシステムの記載があったが今回の応れ技術仕様書には記載がありません。念のためですが、WEB機能は不要との認識で間違いないでしょうか。	競争環境醸成のため要件は一部削除しております。現行運用中の機能につきましてはお見積りに含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AI.1.2」に記載の通り、貴社パッケージの標準機能につきましてはすべてご提供いただき、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
130	仕様書	AS.3.1.3	本システムを動作させる上で必要なミドルウェアは必要数量をベンダーが準備すること。不要であれば準備する必要はない。例:MicrosoftAccess OracleClient	Microsoft Accessは必要台数分追加が必要と認識しましたが、Microsoft SqlServerもライセンス必要なのでしょうか。	貴社システムを運用する上で必要なミドルウェアにつきましては、恐縮ですが必要ライセンスを算定の上、お見積りに含めてご準備くださいますようお願いいたします。Microsoft SQL Serverの要否につきましても、貴社システムの仕様に基づきご判断くださいますようお願いいたします。
131	仕様書	物品管理システム過去仕様書 AS.6.11.1、AS.6.11.2、AS.6.12.2、AS.7.3.6	返品機能・出納機能・納品検収	現行の業務で使用されていますが、機能として今後必要なのでしょうか。	現行業務で使用している機能につきましては、今回の更新においても同等の機能が必要となりますため、誠に恐れ入りますがご提案に含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AS.1.2」に記載の通り、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
132	仕様書	物品管理システム過去仕様書 AS.8.3.1～AS.8.3.5、AS.8.3.7～AS.8.3.8、AS.8.4.2、AS.9.2.2、AS.9.2.4	コスト管理（患者別の消費材料管理）・バーコードの様式・医薬品医用材料リスト	現行の業務で使用されていますが、機能として今後必要なのでしょうか。	現行業務で使用している機能につきましては、今回の更新においても同等の機能が必要となりますため、誠に恐れ入りますがご提案に含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AS.1.2」に記載の通り、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
133	仕様書	AU.3	地域連携室支援機能	当該章における機能や厳密としてすべてを単体のシステムで補えなくても組み合わせの提案ができれば良いでしょうか。 例）診察予約、検査予約：オーダーリングシステム 受付業務、文書管理：返書管理システム 上記2つの組み合わせ、連携により実現することができれば問題ないか	貴見のとおりです。複数システムの組み合わせや連携によって要件の業務目的が達成できるご提案であれば問題ございません。応れ技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
134	仕様書	AY.3.2.3	許可されていないPCが接続されると自動で検知・遮断できること。	遮断対象の管理対象セグメント数教えていただけますでしょうか。 タグ付きVLAご利用の場合、VLAN数、VLAN配下のセグメント数も教えてください。 見積作成時にセグメント数が必要になります。	院内LANの管理対象セグメント数につきましては、概ね11セグメント（VLAN）程度を想定して積算くださいますようお願いいたします。詳細な構成につきましては、落札後に協議の上で決定させていただければと存じます。
135	仕様書	BA.1.2.6	後払いシステム（グローリー社製）	意見招請時にいただいた連絡先の資料の中にグローリーの連絡先がありませんでした。しかし、今回の仕様書中にグローリーの項目があるため、貴院担当のグローリーの方の連絡先をご提示ください	恐れ入りますが、グローリー社と連携方式を調整いただいた上で、お見積りに含めてくださいますようお願いいたします。グローリー社の連絡先につきましては、別途ご案内いたします。
136	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別紙1】	物品管理システム（連携の詳細）	現行電子カルテとの連携をおこなっていますが、連携図には入っておりません。2028年1月の更新時には現行と同等の連携が必要でしょうか	貴見のとおりです。現行と同等の連携が必要となりますため、お手数ですがお見積りおよびご提案に含めてくださいますようお願いいたします。なお、仕様書「AS.1.2」に記載の通り、オプション費用が発生する要件については明記くださいますようお願いいたします。
137	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別紙1】 総合医療情報システム更新業務委託_【別表1】 総合医療情報システム更新業務委託_【別表2】	生理検査システム(心電計検査機器)と手術麻酔システム、重症系システム・NICUシステム連携部分	弊社生理検査システム(心電計検査機器)に手術麻酔システムから波形参照をする連携は現状もしておりませんし、次期システムでも想定しておりませんが、その認識で合っておりますでしょうか？ また、弊社生理検査システム(心電計検査機器)から重症系システム・NICUシステムへのバイタル連携は現状もしておりませんし、次期システムでも想定しておりませんが、その認識で合っておりますでしょうか？	全体構成図の表記に誤りがあり申し訳ございません。貴見のとおり現行踏襲の連携で問題ございません。
138	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別表2】 AI医療機器管理システム	スキャナ(A4)【流用】	スキャナ(A4)【流用】について、4FのME管理部門のMEカンファレンスで流用する機器が1台あります。弊社システムの標準機能として、機器の修理記録などのスキャナで取り込む機能があります。この流用するスキャナは医療機器管理システムで使用することは可能でしょうか。また、使用することができない場合、今回の調達にインクジェット複合機1台を含めたいと考えております。よろしいでしょうか。	流用スキャナが動作および接続可能であれば流用していただき、万が一動作保証が困難な場合につきましては、必要な機器（複合機等）をご提案に含めてくださいますようお願いいたします。
139	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別表3】：3ページ	AA. 健診システム 血圧計：フクダコーリン	血圧計（フクダコーリン）の型式が空欄ですが、現行機「HBP-9036C」での御見積でよろしいでしょうか。 型式に変更がある場合は、血圧計のメーカー、型式およびデータ連携仕様の開示をお願いいたします。	貴見のとおり、現行機「HBP-9036C」を前提としてお見積りくださいますようお願いいたします。

140	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別表4】：3、4ページ	U：手術・麻酔システムにおけるデータ「麻酔術前、麻酔記録、麻酔術後、術前訪問看護、術中看護記録、術後訪問看護、心肺準備、術中心肺記録、心肺サマリ、手術伝票」	既存システムからの全てのデータ移行は困難であるため、PDFでの移行にて「○」回答とさせていただくことは可能でしょうか。既存ベンダーが独自の持ち方をしており、各項目を紐づけすることが困難でございます。	運用に影響を及ぼさないようご配慮いただけるのであれば、PDFでの移行でも問題ございません。ただし、導入時に詳細な運用設計を行い、調整を進めさせていただければと存じます。応札技術仕様書には「○」をご回答いただき、詳細をコメント欄にご記載くださいますようお願いいたします。
141	仕様書	2_実施要領4：4,5ページ 6_応募手続き(4) 申請書等の提出	d) 納税証明書（写）（発行官公署の様式） 1 部	弊社は2026年7月1日付けで合併し、新会社が設立されていきます。そのため、各税の納期限時点では旧会社が存続会社となります。未納がないことの証明、納税証明等は旧会社名での発行となると思われます。ご了承いただけますでしょうか。	旧会社名での証明書のご提示でも問題ございません。
142	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別紙1】 総合医療情報システム更新業務委託_【別表1】 総合医療情報システム更新業務委託_【別表2】 総合医療情報システム更新業務委託_【別表3】 総合医療情報システム更新業務委託_【別表4】	該当なし	PDFだけでなく、データの方の提示をお願いいたします。	現行の配布形式のままとさせていただきます。
143	仕様書	該当なし	該当なし	必要なハードウェアを一覧にしたものの提示をお願いいたします。	お手数をおかけしますが、別表1の「調達物品構成内訳一覧」をご確認くださいようお願いいたします。
144	仕様書	仕様書：6ページ A.4.3.1.1	電子カルテのDWHもしくはDBの公開により、ODBC接続により取得できること	本件は部門システムも対象でしょうか。またDB公開が難しい場合、部門システムも電子カルテDWHと連携する必要がありますか。	部門システムのデータが不要というわけではございませんが、部門から受信している実施情報や検査結果値などは対象に含まれます。本要件は緊急時参照用カルテヘデータを取得することが目的となりますため、電子カルテシステムまたはDWHに保存されているデータが正しく取得できる仕組みであれば問題ございません。
145	仕様書	仕様書：8ページ A.6.1	電子カルテおよび各部門システムの診療・業務情報を一元的に集約・管理し、各部門の日常業務や 職員の学術研究・統計分析等に容易に活用できる構成であること。なお、データの参照・抽出機能については、ベンダー固有の標準機能をベースとした実現方式を提案すること。提案内容により 加点評価する。	「一元的に集約・管理し」と記載ありますが、電子カルテのDWHと連携を見込む必要がありますか。	本件は加点項目となりますため、ご対応の可否や実現方法につきましては貴社にてご判断くださいますようお願いいたします。
146	仕様書	仕様書：76ページ E.15	駐車場割引発番	パッケージ標準に駐車場割引番号を自動発番する機能はないため別途カスタマイズ対応となりますが問題ありませんでしょうか。また、カスタマイズ対応の検討にあたり、現行の運用、あるいはどのタイミングでどのような番号を発番するかなどといった運用想定をご教示いただけますでしょうか。	要件を満たすためのカスタマイズによるご提案でも問題ございません。恐れ入りますが、タイムズ社と連携方式につきましてご確認くださいませようお願いいたします。タイムズ社の連絡先につきましては、別途ご案内いたします。
147	仕様書	仕様書：174ページ	AC人工透析管理システム 仕様書の範囲外	今回のリモートサポート回線について、どのような方式を想定されているか確認したい。	お手数ですが、応札技術仕様書の「B.2 保守」をご参照くださいますようお願いいたします。
148	仕様書	総合医療情報システム更新業務委託_【別表3】：3ページ	V_重症系システムシステム NICU・GCUモニタの型式	NICU・GCUモニタ型式がDS-8700となっていますが、実際にはNICUはCSM-1700×9式・GCUはPVM-4000×3式とZS-630P×6式の計9式になります。	貴見のとおりです。実際にお使いいただく機器との接続を前提としてお見積りに含め、ご納品くださいますようお願いいたします。
149	実施要領	P4 6_応募手続き(4) 申請書の提出 ③提出資料	受託実績一覧（様式4号）／作成上の注意 イ)	受託実績一覧に記載する案件について、契約書の写し等、当該実績を証明する資料の提出は不要との認識でよろしいでしょうか。	貴社の受託実績一覧に記載された実績を証明する契約書等の写しをご提出くださいますようお願いいたします。
150	実施要領	実施要領 P6	b) 運用費概算見積作成上の注意 ア) 積算にあたっては、各部門システム別に年度ごとの内訳(ハードウェア・プログラムプロダクト、パッケージ、SE 費用)ごとの経費を記載し、各積算項目の明細については、運用費概算見積内訳書へ適宜記載すること。 イ) 見積の積算対象期間は、契約日から令和15 年1 月31 日までとする。 ウ) 消費税抜きの金額で記載すること。	実施要領では、「見積の積算対象期間は、契約日から令和15 年1 月31 日までとする。」とありますが、B.2.1.1には「本調達システム納品後の7年間総額の保守費用を別途見積り提示すること。」と記載があります。契約日から7年間（令和17年1月31日）の見積提出でよろしいでしょうか。	実施要領 P.6 b) 運用費概算見積作成上の注意 令和17年1月31日の誤りとなります。大変恐縮ですが、お読み替え（修正）くださいますようお願いいたします。 実施要領P.2 3. 事業の概要に記載の通り業務期間は契約締結日から令和10年1月31日までとしています。従いまして業務完了後、機器の引き渡しながなれ保守開始となりますので令和10年2月1日から7年間の保守費用の積算をお願いいたします。